

## 形成外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

**【研究課題名】** 皮膚悪性腫瘍における鼠径部および後腹膜リンパ節郭清手術の臨床的意義の検討

**【研究機関】** 北海道大学病院形成外科

共同研究実施機関：市立札幌病院形成外科、函館中央病院形成外科、時計台記念病院形成外科、帯広厚生病院形成外科、北海道がんセンター形成外科、釧路労災病院形成外科、北見赤十字病院形成外科、旭川厚生病院形成外科、市立函館病院形成外科、手稲溪仁会病院形成外科、北斗病院形成外科、KKR札幌医療センター斗南病院形成外科、苫小牧日翔病院形成外科、日鉱記念病院形成外科

**【研究責任者】** 古川 洋志 （形成外科・准教授）

**【研究の目的】** 皮膚悪性腫瘍におけるリンパ節郭清手術（鼠径部、後腹膜）の手術後の疾病経過を調べ、その効果を検討すること。

### 【研究の方法】

●対象となる患者さん

1995年1月から2014年9月までの間に北海道大学病院形成外科および参加施設に通院または入院した皮膚悪性腫瘍の鼠径部および後腹膜リンパ節郭清手術を受けた方。

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、病理組織検査結果）平成27年3月31日までの情報を利用させていただく予定です。

### 【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

### 【問い合わせ先】

北海道札幌市北14条西5丁目  
北海道大学病院形成外科 担当医師 七戸 龍司  
電話 011-706-6978 FAX 011-706-7827